

夢 路

札幌市立山鼻中学校
第3学年 進路だより
2024. 6. 27 第4号

「進路に関してぜひ聞いてみたいこと

Q. H高校と、I高校（ともに道外の私立）の受験はいつですか？その受験に必要なものは何ですか？

A. 道外の私立高校の情報は、各高校のHPに載っています。受験する際も、WEB出願になるので、出願方法等の情報を、受験生が自分で確認しておく必要があります。また、道外受験の日程は、北海道より早い場合が多く、高校によって違いますので、受験する際には早めに確認してから中学校に（受験の有無の）連絡を入れてください。
（高校によっては、受験する都府県に住所がなければ受けられない場合もあります。）

Q. 行きたい大学などが具体的に決まっていなくても、大学進学実績は見て選ぶべきですか？

A. 「大学進学実績」は、あくまでも参考資料です。実績が高いからといって、その高校に進学すれば必ず目指す大学に進学できるとは限りません。逆に、高校によっては、大学受験なしに推薦等で進学できる大学との関係（推薦枠）をもつ高校があります。
【例. 北海、北海学園→北海学園大学 東海大札幌→東海大学 立命館慶祥→立命館大学】
もし、これらの大学に少しでも興味があるのならば、高校選択の1つの条件になるでしょう

Q. おすすめの勉強方法は何ですか？

A. 1学期のうちに「1・2年生の復習」をすべて終わらせることです。（遅くとも夏休み終わりまで）9・10・11月と、1カ月ごとに「学力テスト」があり、その範囲は中学校3年間すべてのため、2学期の平日の学習は、授業の復習をかねて3年生の学習内容だけに絞ってやるのが効率的です。平日の1日で、「1・2年の復習」と「3年の復習」の2本立てで学習するのは、かなりハードだと思います。（例. 「1・2年の復習」…2時間、「3年の復習」…2時間 1日4時間は必要です）

Q. すべての高校に落ちたら、どうなりますか？

A. 公立・私立高校の場合、「2次募集」があります。ただし、定員に限りがあり、「試験」を受けなおすことはできず、可否の判断は学力点（当日点）・学習点で総合的に判断されるため、不合格となる場合があります。
可能性が高いのが「定時制」、「通信制」高校への進学です。

Q. 自分のランクより1つ上のランクの高校を目指すのに「相当頑張らないといけないよ」と先生から言われたのですが、「相当」とはどのくらいの難易度ですか？

A. 学習点（ランク）は19点刻みにA～Mで分類されています。そのため、ランクを1つ上げるためには最大19点必要です。学習点は、1・2年次は2倍、3年次は3倍のため、19点上げるためには最大7教科（9教科中）上げなければなりません。また評定変動でいうと、2→3、3→4、より4→5の変動がかなり難易度が高いと思われます。ただ、高校入試の可否判定は、ランクそのものではなく、学習点（点数）で決められるので、ランクにこだわらず、学習点を1点でも多く上げておく必要があると思います。（同じランクの人でも、可否の人が混在します）

Q. 受験で「部長」だったかどうか見られるようですが、部長じゃないと不利ですか？

A. 「公立高校入試」では、＜自己推薦入試＞と＜一般入試＞があります。

昨年度から＜自己推薦入試＞において【個人調査書】の学習点以外に合否の判定の資料として「総合的な学習の時間」「特別活動」「奉仕活動」「スポーツ活動・文化活動」「資格・検定試験等」の項目を、学校裁量で扱ってもよいことになりました。ちなみに令和7年度採用する高校は〔道立〕・札幌白石 ・札幌国際情報 ・札幌工業 ・札幌琴似工業 など〔市立〕・市立札幌藻岩 ・市立札幌平岸（「スポーツ活動・文化活動」「資格・検定試験等」のみ）などです。

また＜一般入試＞では、これらの項目を「複数尺度による選抜で重視する」項目に採用してもよいことになっています。

※「複数尺度による選抜」…募集定員の15%を【個人調査書】の内容を重視して合格させること。

その割合は、各高校ごとに決められます（例、札幌南・西 評価：学力＝6：4）

以上の2パターンの場合は、学力点（入試点）の他に、合否判定の資料として扱われるため、「部長」である方が有利であると言えます。

ただ、＜一般入試＞の定員の70%は合否判定に使われないため、実力で合格すれば何の問題もありません。

Q. 高校受験の時は、何を食べますか？

A. 受験当日におすすめのお弁当の食材は・・・

◇白米…大事なエネルギー源 ◇野菜や果物…体や心の調子を整えるビタミン（生野菜は避ける）

◇脂身の少ない肉…脳のエネルギー補給（豚肉＜ビタミンB＞）

◇卵料理…記憶力を高める（消化が良く栄養価も高い）などです。

受験当日のお弁当の中身や量は、受験1週間前ぐらいに保護者の人と話し合っておくと良いです。

Q. 「札幌第一」と「北海」の明確な違いは何ですか？

A. ①出願コースが違う

・「第一」…「文理選抜」（東大、京大など難関国公立大学や医学部医学科進学を目指す）

「文理北進」（北海道大学など道内外の国公立大学への進学を目指す）

「総合進学」（道内外の国公立・私立大学への進学を目指す）

・「北海」…「特進S」（北海道大学など難関国公立大学への進学を目指す）

「特進」（国公立大学や難関私立大学への進学を目指す）

「進学」（北海学園大学など4年生大学への進学を目指す）

②大学指定校推薦枠（道内私大の場合）が違う

・「第一」…「北海学園大」「北星学園大」とともに若干名

・「北海」…「北海学園大（109名）」「北海商科大（8名）」「北海道医療大（14名）」

③大学合格実績（超難関国公立大学現役合格者数）ランキングが違う

「第一 18名」（18位） 「北海 3名」（44位）

（1位）北 （2位）南 …（10位）立命館慶祥…（16位）月寒（17位）旭丘

Q. 「単願受験」で不合格だった場合、どうなりますか？

A. その高校に再度出願をして「一般受験」を受けることは可能です。ただ、「一般受験」より「単願受験」の合格基準の方が低いため、「一般受験」を受ける場合は、「入試当日点」をかなり取らないと「不合格」になると思います。不安な場合は、複数受験（一般受験）をすることをおすすめします。